

平成30年7月5日(木) 12963号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043  
 大阪市北区天満2丁目12番3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL (06) 6353-7831 (代表)  
 FAX (06) 6353-7832  
 東京支社 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1丁目9番7号  
 トップルーム品川1015  
 TEL (03) 6869-9983 (代表)  
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp  
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ 12か月 84,000円(税別)  
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

5月パソコン国内出荷実績

法人向けが堅調

出荷台数・金額ともプラス

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) が発表した2018年4月のパーソナルコンピューター国内出荷実績は、出荷台数と金額がともに前年同月比でプラスとなった。JEITAは、法人向け需要が3か月連続で好調を維持していると分析した。

4月の出荷台数は、前年同月比16.8%増の46万9,000台。うち、ノート型は20.6%増の36万1,000台。モバイルノートは48.1%の大幅増、主力のA4型・その他は12.4%増と堅調だった。

デスクトップは5.8%増の10万8,000台。パソコン単体は38.1%の伸びを記録したが、モニターとサーバーが一体となった「オールインワン」が36.2%減少。オールインワンは、前月に続き減少幅が30%を超えた。

出荷額は457億円で、前年同月比22.6%増加。ノート型は27.7%増の357億円で、モバイルノートは出荷台数の大幅な増加に伴い、出荷額も52.5%のプラスだった。A4型・その他も17.9%増加した。デスクトップ型は7.2%増の100億円で、パソコン単体は37.1%のプラスだったものの、出荷の低迷が続くオールインワンは16.8%のマイナスだった。

	5月実績	前年比	2018年4月からの累計	前年比	
出荷台数計(千台)	469	116.8%	957	109.6%	
デスクトップ	オールインワン	108	105.8%	205	94.3%
	単体	28	63.8%	61	61.3%
	単体	79	138.1%	144	122.4%
ノート型	(構成比)	361	120.6%	752	114.7%
	モバイルノート	77.0%	-	78.6%	-
	A4型・その他	102	148.1%	217	140.1%
	259	112.4%	535	106.8%	
出荷金額計(億円)	457	122.6%	957	112.2%	
デスクトップ	オールインワン	100	107.2%	201	97.8%
	単体	43	83.2%	95	79.6%
	単体	57	137.1%	106	122.9%
ノート型	モバイルノート	357	127.7%	756	116.8%
	A4型・その他	121	152.5%	255	142.5%
	A4型・その他	235	117.9%	501	107.0%

パソコン出荷統計に参加しているのは、アップルジャパン(株)、NECパーソナルコンピュータ(株)、セイコーエプソン(株)、東芝クライアントソリューション(株)、パナソニック(株)、富士通(株)、(株)ユニットコム、レノボ・ジャパン(株)の計8社。

弊誌収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



18年4月電子材料生産実績

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) が発表した2018年4月の誘導体セラミックス電極材料の世界生産実績は、2002年の月平均値を100とした指数で268だった。前年同月比では13%増加し、2か月ぶりのプラスだった。なお、同協会は3月分を最後にソフトフェライトと希土類磁石の集計を終了した。

製品区分	4月		2018年累計(1~12月)	
	重量(指数)	前年同月比(%)	重量(指数)	前年同期比(%)
誘電体セラミックス 電極材料	268	113	241	107



# 7月前半の山行故銅買値は3万円引き下げの57万円

# 三菱マテリアル

三菱マテリアルは2日、7月前半の山行故銅買値(99%ベース)を発表した。山行故銅の買値は3万円引き下げの57万円。これを受けて黄銅山送りも1万5,000円引き下げとなった。直近6か月の買値は次の通り。

### 2018年

□ 2月 前半 60万円 後半 59万円

□ 3月	前半 57万円	後半 57万円
□ 4月	前半 55万円	後半 56万円
□ 5月	前半 58万円	後半 59万円
□ 6月	前半 57万円	後半 60万円
□ 7月	前半 57万円	

## ダイカスト・型材で関係強化

### 不二ライトメタル

# 高槻ダイカストに追加出資

不二サッシ(吉田勉社長)の連結子会社である不二ライトメタル(熊本県長洲町、山田晋社長)は、高槻ダイカスト(大阪府高槻市、松野卓実社長)の株式を追加取得したと発表した。出資比率を13.0%から32.2%に引き上げ、高槻ダイカストを持分法適用会社とする。グループの型材外販事業の強化が目的。株式取得額は明らかにしていない。

不二ライトメタルは、アルミ押出型材及び加工品・精密加工品が主力製品。高槻ダイカストは、ダイカスト分野での高い技術力で、高品質のダイカスト製品を強みとしている。不二ライトメタルは、高槻ダイカストとの協業推進で、設計段階でのダイカスト部材と押出型材の提案が可能となり、製品の共同開発により顧客ニーズに幅広く対応できると説明。今後の新商品展開など、将来に向けた両社の収益向上に期待を示した。

追加出資に先立ち、不二ライトメタルは6月1日付で役員1人を高槻ダイカストへ派遣し、同社役員を兼任している。

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

## 株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市千代田区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

2017年度の売上高は、不二ライトメタルが276億円、高槻ダイカストが20億円。



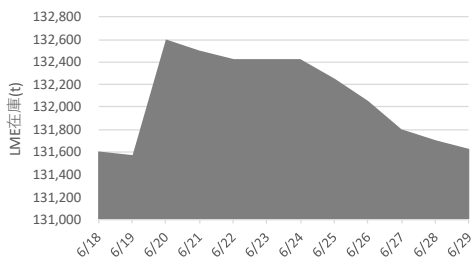
### メキシコ：加Capstone Mining社、La Minaプロジェクトを買収

2018年6月28日付け業界紙によると、加Kootenay Silver社(本社：バンクーバー)の子会社は、加Capstone Mining社(本社：バンクーバー)に対し、Sonora州に位置するLa Mina銅・銀プロジェクトの権益を譲渡すると6月28日に発表した。譲渡は、段階的に現

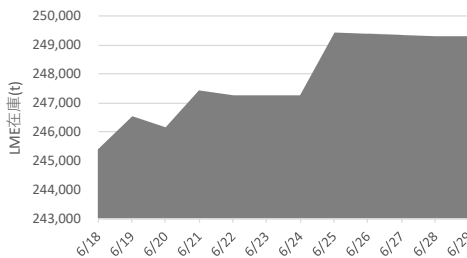
金60万US\$と4年間で発生する4百万US\$の探鉱費を支払うことで、権益の60%が移転する。Capstone Mining社は、事前経済性評価、プレFS調査を含めた一定レベルまでの参画条件及び、8.4百万US\$の追加支払いにより100%の権益を得ることができる。また、Kootenay Silver社は、商業生産開始前に、1.6百万US\$で2%のロイヤルティを保有することで交渉していた。

### LME認定倉庫在庫量推移 2018年6月18日～29日(現地)

鉛



亜鉛



## 第76回 7月のCOMC (銅公開市場委員会) 声明

### 第76回 COMC 声明

- ①電気銅 建値予測 760-810円
- ②銅相場のトレンド プル
- ③LME銅セツル予測 6,600-7,100ドル
- ④為替トレンド予測 円安
- ⑤ドル円予測(TTM) 110-112円
- ⑥スクラップ景況感-

市中玉は故銅に関しては発生は閑散としてる様子、ただ電線にかんしては中国含む輸出ルートが細っている影響で発生はまずまず。メーカーの購入姿勢は足元生産はいいものの米中貿易戦争含む先行き不透明感から積極的に買ってはいない様子。

#### 【概況】

今回のCOMCにおいては

A 米中貿易戦争

B 鉱山ストの動向

以上の意見が非常によく聞かれた。

A.に関しては、米ハーレー社の工場海外移転検討

などに代表されるように米製造業からも反発の声がでてきており両国間での歩み寄りが出てくるのではないかと。

B.に関しては、エスコンディエーダ鉱山の労使交渉に関しては7月中に解決される可能性があるが、时期的にその他のストが起こる可能性がありプル要因。

これらを踏まえ、当委員会としては、プルの見通しを立てた。

米中貿易戦争で両国間で歩み寄りが見られ、エスコンディエーダ鉱山で昨年同様労使交渉が決裂した場合7,100ドル付近。両条件が揃わなかった場合、現状から6,600ドル付近まで下落するとの予想。

- |             |                |    |
|-------------|----------------|----|
| <b>【議長】</b> | 橋本健一郎 (橋本アルミ)  | 大阪 |
| <b>【委員】</b> | 荒井義明 (荒井明商店)   |    |
|             | 角井聡一郎 (角井地銅商店) |    |
|             | 勅使河原孝行 (テシ商店)  |    |
|             | 棚村祐次 (IRユニバース) |    |



#### 【住友金属鉱山株式会社】 (6月20日付)

◇株式会社日向精錬所代表取締役社長、大阪支社営業部長継続、武本拓也◇執行役員経営執行役員金属事業本部副本部長継続 (株式会社日向精錬所代表取締役社長) 神谷雅博◇執行役員経営執行役員資源事業本部副本部長継続 (資源事業本部副本部長・チリ駐在) 小田浩久 (6月21日付) ◇日本キッチン株式会社代表取締役社長 (経営企画部勤務) 大場浩正◇経営企画部勤務 (日本キッチン株式会社代表取締役社長) 遠北正和◇住友金属鉱山シボレックス株式会社代表取締役社長 (住友金属鉱山シボレックス株式会社出向) 青野義道◇住友金属鉱山シボレックス株式会社出向 (住友金属鉱山シボレックス株式会社代表取締役社長) 八木良樹 (6月22日付) 住友金属鉱山シボレックス株式会社代表取締役社長 (住友金属鉱山シボレックス株式会社出向) 尾藤俊光◇住友金属鉱山シボレックス株式会社取締役 (住友金属鉱山シボレックス株式会社代表取締役社長) 一色修◇大阪支社長兼大阪支社営業部長 (三井住友金属鉱山伸銅株式会社代表取締役副社長) 賀来弘一◇株式会社日向精錬所代表取締役社長継続 (大阪支社営業部長) 武本拓也◇三井住友金属鉱山伸銅株式会社代表取締役常務 (住友金属鉱山伸銅株式会社取締役総務部長) 宮内宏和◇大阪支社長 (大阪支社総務部長) 末永伸夫 (6月26日付) ◇広報IR部長 (経理部勤務) 帆谷和彦◇資源事業本部探査部長、Sumitomo Metal Mining Peru S.A代表取締役社長、SMM Cerro Verde Nederlands B.V代表取締役社長、藤波智仁◇材料事業本部事業室長 (材料事業本部事業室勤務) 丹羽祐輔 (7月1日付) 技術本部市川研究センター長 (技術本部技術企画部勤務) 渡辺勝明◇技術本部電池研究所長 (技術本部市川研究セン

ター長) 金子勲◇技術本部電池研究所勤務 (技術本部電池研究所長) 森建作【住友電装株式会社】 (7月1日付) ◇ハーネス生産本部生産調査部Eプロ事業推進室長兼務、ハーネス生産本部生産調査部長継続、栗原清一◇西部事業本部第1事業部長 (Sumi-Hanel Wiring Systems Co.,Ltd) 伊藤武治◇電線事業本部生産統括部長、電線事業本部生産統括部事業推進部長継続、竹内敦◇電線事業本部生産統括部グローバル生産管理部長 (電線事業本部生産統括部生産技術部長) 義村昌伸◇電線事業本部開発統括部開発技術部長 (電線事業本部開発統括部開発技術部次長) 吉本潤◇電線事業本部開発統括部生産技術部長 (SEWS-CABIND Macro S.A.S) 坂本幸弘【神鋼商事株式会社】 (6月27日付) ◇機械・情報本部産機・情報機材部長兼機能材料事業グループ長 (機械・情報本部産機・情報機材部担当部長兼機能材料事業グループ長) 三澤亮介◇機械・情報本部部長補佐兼西日本機械部長 (機械・情報本部西日本機械部長) 浦出信次 (7月1日付) ◇人事部付・KOBELCO PLATE PROCESSING INDIA PRIVATE LIMITED代表取締役社長 (鉄鋼本部神戸鉄鋼部長) 人見恵太郎◇九州支社長兼中国支店長 (神戸支社長兼業務グループ長) 西岡靖◇神戸支社長兼業務グループ長兼鉄鋼本部神戸鉄鋼部長 (人事部付・KOBELCO PLATE PROCESSING INDIA PRIVATE LIMITED代表取締役社長) 星野悟 ※カッコ内は旧職

弊誌収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



# 故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

故銅市況

4日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,595.00ドルより10.50ドル安の6,584.50ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,561.50ドルより26.50ドル安の6,535.00ドル。カーブ取引は前日の6,522.50ドル～6,523.00ドルより31.50ドル～31.00ドル安の6,491.00ドル～6,492.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の293.15セントより2.55セント安の290.60セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（7月限）は、前日の5万1,190元より10元高の5万1,200元。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.94円より0.57円の円高ドル安の1ドル＝111.37円。NYカーブLME先物比は27.50ドル安。4日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,584.50ドル。この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の77万8,000円より5,000円安の77万3,000円。この日、電気銅建値は78万円で据え置かれた。

## 為替動向

3日から4日午前にかけての外国為替市場で、円相場は反発した。

3日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は前日の同時刻比0.10円の円高・ドル安、1ドル＝110.60円～110.70円だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.33円の円高・ドル安、1ドル＝110.52円～110.62円で取引を終了した。

米トランプ政権が中国製品に対する追加関税を実施する予定日の6日を控え、ニューヨーク市場では米中対立への懸念があらためて浮上した。米株式市場が下落し、投資家がリスクを取りにくくなる環境の中、低リスク通貨とされる円が買い戻された。米長期金利が低下したことも、日米金利差の縮小をにらんだ円買いを誘った。た

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が638～643、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは619～624、並銅は558～563、込銅（高品位＝約97%）は518、セパは504～509。コーペルは要り用筋で495、それ以外は487ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋490、それ以外473～498どころの値頃。並青銅鋳物削粉は482～487どころ。

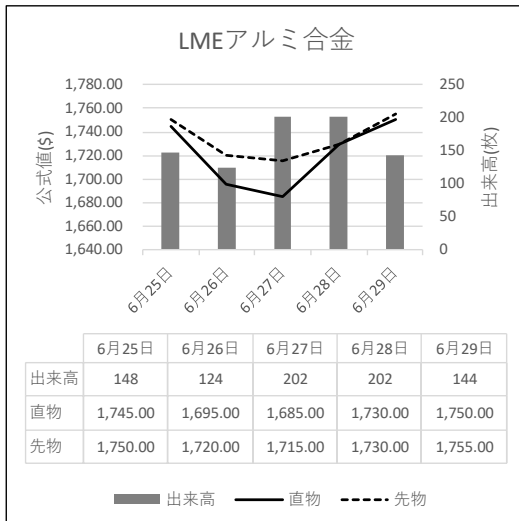
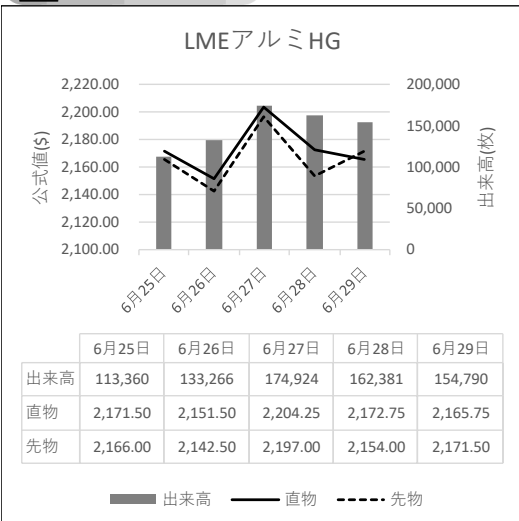
小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が641～646、上銅新くずが608～628、普通上銅が575～585、2号銅線が581～591、並銅が546～547、込銅（90-93%）が505～472、下銅が354～404、セパが471～481、コーペルが427～467、黄銅棒地が483～488、黄銅削粉が431～478、黄銅ラジが382～390、交叉ラジが350～361、黄銅銅鋳物が382～389、送りが225～240、上青銅鋳物が492～508、並青銅鋳物が484～497、上青銅鋳物削粉が489～508、並青銅鋳物削粉が482～486どころ。

だ、4日は米独立記念日に伴う休日となることから、円買いが一巡すると様子見の雰囲気も見られた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.51円～110.83円だった。

4日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル＝110.40円～110.43円、前日の17時時点に比べ0.58円の円高・ドル安。

3日の米株安と長期金利の低下を受け、朝方の東京市場でも円買い・ドル売りが先行した。このところ円の下落が続いたことから、持ち高調整の円買いも入っているもようで、午前の取引で円は110円台前半に入っの値動きとなった。

## LME公式値週間推移 6月25日～6月29日（現地）





**LME銅は7営業日続落 およそ9か月ぶりの安値も  
カーブ取引は反落、6,500ドル割り込む**  
**COMEX銅相場は続落 SHFE相場は小反発**  
**LME非鉄相場はまちまち 全体的に地合は軟化傾向**  
**鉛、アルミ、ニッケルは反発も上げ小幅**

4日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,594.75ドルより10.50ドル安の6,584.25ドル。3か月物も、前日の6,589.75ドルより9.25ドル安の6,580.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の29万トンより約3,000トン減のおよそ28万7,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の293.15セントより2.55セント安の290.60セント。カーブ取引は、前日の6,522.50ドル～6,523.00ドルより31.50ドル～31.00ドル安の6,491.00ドル～6,492.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（7月限）は、前日の5万1,190元より10元高の5万1,200元。

**錫はまちまち**

LME錫相場の直物は、前日の1万9,825.00ドルより20.00ドル安の1万9,805.00ドル。3か月物は、前日の1万9,755.00ドルより42.50ドル高の1万9,797.50ドル。

**鉛は反発**

LME鉛相場の直物は、前日の2,397.50ドルより7.00ドル高の2,404.50ドル。3か月物も、前日の2,400.00ドルより3.00ドル高の2,403.00ドル。

**亜鉛は続落**

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,914.50ドルより32.00ドル安の2,882.50ドル。3か月物も、前日の2,860.25ドルより32.00ドル安の2,828.25ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(6月後半)**

2S=208円～216円、63S=205円～209円、アルミホイール(1P)=198円～203円、ビス付サッシ=151円～156円、エンジンコロ=158円～160円、込合金(機械鋳物)=154円～156円、缶プレス(ソフト)=191円～136円。

**関西地区(6月後半)**

2S=203円～211円、63S=201円～205円、52S=213円～217円、印刷版=204円～209円、アルミホイール(1P)=187円～192円、ベースメタル=211円～216円、機械鋳物=158円～163円、ドライ粉=130円～135円、ビス付サッシ=153円～158円、缶プレス=139円～144円。

**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売  
亜鉛ドロス・滓買入**

**大阪亜鉛工業株式会社**

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3  
電話 06-6471-2531～5  
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5  
電話 03-3618-2351～2

**アルミは反発 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち**

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,152.50ドルより11.50ドル高の2,164.00ドル。3か月物も、前日の2,129.25ドルより3.25ドル高の2,132.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,725.00ドルより17.50ドル安の1,707.50ドル。3か月物は、前日の1,725.00ドルより24.50ドル高の1,749.50ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,705.00ドルより2.50ドル高の1,707.50ドル。3か月物は、前日の1,735.00ドルより10.00ドル安の1,725.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ110万7,000トンより約2,000トン増のおよそ110万9,000トン。

**ニッケルは反発**

LMEニッケル相場の直物は、前日の14,572.50ドルより37.50ドル高の14,610.00ドル。3か月物も、前日の14,622.50ドルより52.50ドル高の14,675.00ドル。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
各種非鉄金属屑

**株式会社 原田商店**

代表取締役 原田靖章  
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30  
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

LME公式値（単位：ドル）／7月3日（現地）

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,584.25	19,805.00	2,404.50	2,882.50	2,164.00	1,707.50	14,610.00
	前営業日比	▲ 10.50	▲ 20.00	7.00	▲ 32.00	11.50	▲ 17.50	37.50
先物	公式値	6,580.50	19,797.50	2,403.00	2,828.25	2,132.50	1,725.00	14,675.00
	前営業日比	▲ 9.25	42.50	3.00	▲ 32.00	3.25	▲ 10.00	52.50

海外非鉄金属相場

(7月4日 入電・現地 7月3日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: Item, 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格

Table with columns: Item, Price, ~, Price. Rows: 銅(セント/ポンド), 銀(セント/オンス)HH社 1604.0

■NY相場

Table with columns: Item, Price, ~, Price. Rows: 取引業者銅(セント/ポンド) 256.4, 2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: Item, Price, -, Price. Rows: 金(オンス) 1251.8, アンチモン99.6%(トン) 8000, ビスマス99.99%(ポンド) 4.50, etc.

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

Table with columns: Item, Price (3日), Price (4日). Rows: 相場 79.94, 出来高 46, ドル建て価格 19750, etc.

L M E 在庫(トン)

Table with columns: Item, 在庫, 増減. Rows: 銅 286,525 (▲3,350), 錫 3,130 (0), 鉛 131,675 (▲100), etc.

コメックス銅在庫(トン)

Table with columns: Item, Price, Price. Row: 銅 223,352 (▲306)

上海在庫(トン)

Table with columns: Item, Price, Price. Rows: 銅 263,968 (8,574), アルミ 936,194 (▲5,443), 亜鉛 81,309 (▲14,387), 鉛 7,466 (▲2,230)

NYカーブ

Table with columns: Item, Price, ~, Price, Price. Rows: 銅 6508.00 (6509.00 ▲62.00), アルミ 2089.00 (2090.00 ▲24.00)

上海相場

Table with columns: Item, Price, Price, Price, Price. Rows: 銅 51200, アルミ 13915, 亜鉛 23205, 鉛 21230. Includes 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

NY コメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: Item, Price, Price, Price, Price, Price. Rows: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with columns: Item, LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海 (元・円(前日) = 16.88). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(7月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	1000	1030	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	1010	1040	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1170	1230	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1190	1210	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	870	890	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	980	1020	<b>軽圧品(仲値)</b>	大阪	東京
銅条1.5×100	990	1010	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1060	1090	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	980	1030	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1260	1250	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	870	890	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	890	890	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1040	1090	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1420	1360	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1415	1415	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	720	720	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	760	750			
四角棒	790	780	<b>貴金属(一般小口向け)</b>		
鍛造用	770	760	白金(グラム)	◎ 3331	
ネーバル	860	860	パラジウム(グラム)	◆ 3736	
高力	860	860	金(グラム)	◎ 4867	
黄銅線6ミリ	1065	1095	銀(キログラム)	◎ 64580	
黄銅平角線ロール仕上	1270	1310			
黄銅条1.5×100	855	885	<b>レアメタル輸入価格</b>	5月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1980	1960	金属ケイ素(99.99%未満)	256	
〃 バネ用0.3ミリ	2200	2170	モリブデン酸化物	2193	
リン青銅棒25ミリ	2240	2250	タンタル	35353	
リン青銅線3ミリ	2420	2400	マグネシウム	260	
洋白板一般用1.0ミリ	2860	2810	コバルト	9650	
〃 バネ用1.0ミリ	3030	2990	インジウム	34604	
<b>減摩合金</b>	7月2日改定	<b>銅合金地金</b>	7月2日発表		
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪	東京	
1種	2770	BC 1種	855	—	
2種	2695	2種	1030	—	
3種	2620	3種	1075	—	
4種	2315	6種	915	—	
5種	2240	7種	950	—	
7種	925	YBSC 3種	770	—	
8種	835	LBC 3種	1035	—	
9種	755	PBC 2種	1095	—	

合金鉄	5月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	147
〃 その他	176.9
フェロシリコン55%以上	160
フェロクロム4%以上炭素含有	161.7
フェロモリブデン純分60%以上	2124
フェロバナジウム	5676
フェロニッケル33%未満	432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

